

ウルトラヒーローがゆかりの島“沖縄”の空を飛ぶ！

特別デザインの飛行機「ウルトラマンJET」が登場

～日本トランスオーシャン航空にて10月30日(火)より運航開始～

株式会社 円谷プロダクション（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：塚越 隆行、以下「円谷プロ」）と、日本トランスオーシャン航空（本社：沖縄県那覇市、代表取締役社長：丸川 潔、以下「JTA」）とのタイアップ企画として、特別デザイン機「ウルトラマンJET」が2018年10月30日(火)より就航となります。運航開始に先立ち、本日10月29日(月) JTAメンテナンスセンターにて「ウルトラマンJET」お披露目式典が開催されました。



今回のタイアップ企画はウルトラマンシリーズの生みの親の一人でもある脚本家・金城哲夫氏の生まれ故郷が沖縄であることに由縁しています。現在放送中の『ウルトラマンR / B (ループ)』に登場するウルトラマンロツやウルトラマンブルをはじめとしたウルトラヒーローが、JTA特別デザイン機「ウルトラマンJET」として空を飛び回ります。

【JTA 特別デザイン機「ウルトラマン JET」概要】

- 運航期間
2018年10月30日(火)～2019年4月30日(火)の6ヵ月間（予定）
- 運航機材
ボーイング 737-800 型機 1機（機種略号 73H、座席数 165席、機体番号 JA09RK）
- 運航路線
・JTAの737-800型機就航路線
「ウルトラマンジェット」運航スケジュール：<https://ultraman.jta-okinawa.com> ※11月上旬公開予定
※運航スケジュールは、当日および翌日分を上記の特設サイトでお知らせします。
- 運航初便
2018年10月30日(火) JTA601便（那覇発 07:15→石垣着 08:15）（予定）
※運航開始日および運航初便は、急な機材変更などにより予告なく変更となる場合がございます。

<JTA「ウルトラマン JET」 機体デザイン>

(左側面)



(右側面)



<JTA「ウルトラマン JET」 機体デザイン(左側面)>



<JTA「ウルトラマン JET」 機体デザイン(右側面)>

▲ウルトラマン(登場作品：『ウルトラマン』)



▲ウルトラマンブル(左)ウルトラマンロソノ(右)
(登場作品：『ウルトラマンR／B(ループ)』)

▲ウルトラマンジード
(登場作品：『ウルトラマンジード』)

< JTA「ウルトラマン JET」 ヘッドレストカバー>



※イメージ画像

【金城哲夫(きんじょう てつお)氏プロフィール】



■金城 哲夫(きんじょう てつお)
<1938年7月5日-1976年2月26日>

沖縄・南風原町出身の脚本家。
玉川大学文学部在学中に生涯の師となる『特撮の神様』円谷英二と出逢い、1963年、円谷特技プロダクション（現・円谷プロダクション）に入社。企画文芸の責任者として、20代の若さで『ウルトラ Q』『ウルトラマン』『ウルトラセブン』といった特撮テレビ作品を次々に企画立案。メインライターとして脚本の執筆にその腕を振るいつつ、放送局や制作現場との調整役もこなした。『怪奇大作戦』『マイティジャック』などの作品を手掛けた後、1969年、円谷プロを退社。沖縄に帰り、沖縄芝居の脚本や演出を手掛け、ラジオやテレビ番組にも出演。沖縄国際海洋博覧会のメインセレモニーの構成・演出を手掛け、沖縄と日本の架け橋になるべく活躍していたが、不慮の事故で37歳の若さで他界。

【シリーズ初の兄弟変身ウルトラマン！最新作『ウルトラマンR／B(ループ)』概要】

■番組概要

本作品は、シリーズ初の“兄弟変身ウルトラマン”たちと怪獣の巨大バトルを大迫力の特撮映像で表現するとともに、ドラマとしての壮大な伏線を、コミカルな演出を交えて丁寧に描いています。

番組名：『ウルトラマンR／B(ループ)』

放送時間：毎週土曜日 9:00～9:30

放送局：テレビ東京系 6局ネット 他

話数：全25話

製作：円谷プロダクション・テレビ東京・電通

出演：平田 雄也・小池 亮介・其原 有沙・深水 元基・山崎 銀之丞・木下 彩音・眞鍋かをり

※沖縄県ではRBC琉球放送にて10月7日(日)より毎週日曜日6:15～放送中！

作品公式サイト：<http://m-78.jp/rb>

公式 Twitter：https://twitter.com/ultraman_series



©円谷プロ ©ウルトラマンR／B製作委員会・テレビ東京

<本件に関するお問い合わせ先>

円谷プロダクション Web お問い合わせ

<http://www.tsuburaya-prod.co.jp/contact-us/>